

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市くじ保育園	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 大慈会 ・代表者名 理事長 粕賀 君子 ・住所 川崎市多摩区堰3-11-3	評価者	こども支援室長
指定期間	平成19年4月1日～平成24年3月31日	所管課	高津区こども支援室

2. 事業実績

利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 定員60人 / 月平均入所児童数 68人(入所率113.3%) ・延長保育 月平均 31人(利用率45.6%)
収支実績	<ul style="list-style-type: none"> ・収入金額106,783千円 (内訳:委託料104,226千円 利用料2,554千円 その他4千円) ・支出金額102,767千円 (内訳:人件費80,333千円 事務費6,053千円 事業費11,473千円 その他4,908千円) ・収支差額4,016千円
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡表、保育参観、懇談会、各種園だより、保護者会の職員出席等による保護者との連携。 ・業務の自己点検表の作成、チェック、職員会議、職員アンケート、法人内の4園会議による事後による自己評価・点検。年2回の利用者アンケート、スーパーバイザー制度による運営評価など。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
事業成果	事業成果	定員の弾力化(定員を超えた受入れ)に積極的に取り組んでいるか	20	5	20
		長時間延長保育その他指定された特別保育事業に積極的に取り組んでいるか			
		保育所の有する専門的な機能を地域の子育て家庭のために活用しているか			
		障害児の保育に際し、関係機関と連携し、必要な保育体制を確保し取り組んでいるか			
		利用者の満足が得られているか			
(評価の理由) 通常保育において定員を10%以上の超過受入、障害児の受入、2時間の延長保育等高い実績を上げている。また園行事への参加、人形劇や子育てサロンへの職員派遣、合築の老人いこいの家との連携等、地域の子育て支援にも大きく貢献しており、高く評価できる。					
収支計画・実績	収支の的確性	前年度等の実績を踏まえた予算を作成し、計画に基づく適正な支出が行われているか	10	3	6
		効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組はなされたか			
		保育園で徴収する保護者が負担する費用は適正か			
	会計処理の的確性	社会福祉法人会計基準に準じた会計処理がなされているか	5	3	3
事業収支に関して適正な会計処理がなされているか					
(評価の理由) 経費の執行状況は予算に即して管理され、経費節減策も適切に行われている。保護者からの費用徴収額も適当であり、会計処理も社会福祉法人会計基準に即して、適切に処理されている。					

業務改善	保護者との連携	保護者の意見・要望を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮しているか	10	3	6
		苦情解決体制を整備しているか			
	業務の自己点検	保育サービスの向上に向け、具体的な取り組みを行っているか	10	4	8
		業務日誌、職員会議等を通して、業務の自己点検を組織的にしているか			
(評価の理由) 連絡表、保育参観、懇談会、各種園だより、保護者会の職員出席等により保護者との連携がよく図られている。また、業務の自己点検表の作成、チェック、職員会議、職員アンケート、法人内の4園会議による事後による自己評価・点検。年2回の利用者アンケートの実施及び結果の公表、スーパーバイザー制度による運営評価など、充実した取り組みがなされている。					
組織管理体制	職員配置	通常保育において、仕様書に定める職種、定数を確保しているか	10	3	6
		特別保育事業において、仕様書に定める職員配置を確保しているか			
	安全管理	事故防止のため職員教育、施設点検等を徹底しているか。また、事故が発生した場合は、迅速かつ的確に対応し、保護者並びに市に報告しているか。	5	3	3
		防犯対策(不審者対策)について、充実強化に向けた取り組みがなされているか			
		防災対策(防災訓練・防災設備の点検等)について、充実強化に向けた取り組みがなされているか			
	職員の労働条件・労働環境の保持等	給与規定等に基づき適正に給与等が支給されているか	5	3	3
		有給休暇が取得しやすい職場環境に留意しているか			
職員の健康診断、検便等を定期的実施しているか					
職員の資質向上	職員を積極的に研修に参加させているか	5	4	4	
(評価の理由) 職員配置については必要な定数を配置している。労働条件・労働環境の保持についても昇給制度や休暇取得促進への取り組み、職種別の部会、法人内での業務の見直し等による効率化等充実した取り組みがみられる。職員研修も法人内の研修の他、外部研修も活用し、積極的に行われている。 安全管理については、事故防止策・対応策、防犯、防災対策とも適切な取り組みがなされている。					
適正な業務実施	給食の適切な提供	衛生面・安全性に配慮し、給食を提供しているか	10	4	8
		一人ひとりの子どもの心身の発達やその日の状況に合わせた給食を提供しているか			
		アレルギー疾患をもつ子どもの状態に応じて、適切な対応をしている。			
		長時間延長保育時の間食提供に対する配慮は適切か			
	児童の健康管理	食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つよう工夫しているか	5	3	3
		健康診断が定期的に行なわれているか			
		ぎょう虫検査・歯科検診が行われているか			
修繕・備品購入の状況	感染症予防等への取り組みが行われているか	5	3	3	
	施設等の管理を適切に行っているか				
(評価の理由) 給食については、安全衛生面に配慮し提供、子どもの状況に応じた配慮、食育への取り組みも充実している。児童への健康管理・感染症予防の取り組みも適切に実施されており、施設の修繕、備品管理も必要に応じ実施している。					

4. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点: 100点満点。標準点60点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

老人いこいの家との合築施設。開設当初より同法人が管理を行い、指定管理期間5年間の4年目にあたる。老人いこいの家との合築である立地条件を活かし、地域交流事業や通常保育で高い実績を上げている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指定管理期間の最終年にあたり、次期の指定管理期間も管理が決定している。これまでの実績を活かし、積極的な運営姿勢を継続し、さらなる成果を期待する。